

各位

平成21年2月2日
近畿日本ツーリスト株式会社
ブランド戦略室広報 担当：立花
(TEL：03-3257-1661)

旅行取扱状況の概観（平成20年12月分）

海外団体旅行では、一般団体・学生団体ともに低調で前年を下回り、団体合計も前年実績を下回った。海外企画旅行では、ホリデイが引き続き前年を割る結果であった。個人合計としては企画旅行が低調であり、国際航空券を含めその他も低調であった。海外旅行合計としては、前年比86.0%と前年実績を大きく下回った。

国内団体旅行では、一般団体は前年を下回ったが、学生団体は先月に引き続き好調で前年実績を上回ることができた。国内団体旅行合計としては前年比100.3%と2ヶ月ぶりに前年実績を上回った。国内企画旅行は、メイトが前年に届かず前年比95.3%であった。国内個人旅行は、店頭部門移管の影響を大きく受け、JR券が半減、宿泊券・その他クーポン類も観光券を除いて前年実績に届かなかった。国内旅行合計は、前年比95.2%であり前年実績を下回った。

国際旅行（外国人旅行）は、4ヶ月連続して低調であり、前年比61.7%の結果であった。

12月の総取扱額は、前年比91.3%と低調であった。

（以上）